

"認知症の人にやさしいまちづくり"のはじめかた

まちだDサミット

Machida D Summit

-2018.11.24-

入場無料
定員 400名

※午前(講演)のみ
事前申込



Dサミットとは

認知症の人にやさしいまちづくりを実践する人々と、これから関わる人の集う場です。

町田市では、「認知症の人にやさしいまち」の実現に向けて、認知症当事者とその家族をはじめ、医療福祉関係者、行政、企業、NPO、学術研究者で話し合いを行い、「16のまちだアイ・ステートメント(文章)」を作成しました。これは、「認知症の人にやさしいまち」のあるべき姿を、認知症当事者の視点で表したもので、まちづくりを担う方々が目指す目標となるものです。

本イベントでは、すでにこの目標に向け、企業、医療福祉関係者、地域団体など、それぞれの分野で先進的に取り組んでいる方々が一堂に会し、実践している取り組みを紹介するとともに、認知症当事者とともこれからの方針を議論します。

丹野 智文氏

39歳でアルツハイマー型認知症と診断され、その経験を講演するようになり、全国の人と知り合うことができました。「認知症になっても一人ではない」ということを伝えていきたいと思っています。現在も企業で仕事を続けながら、講演活動をしている。宮城県在住 44歳。

10:00 ~ 12:00
認知症当事者
による講演会
とパネルディスカッション

13:00 ~ 17:00

まちづくりを
考える9つの
セッション

2018年 **11月24日(土)**

10:00 ~ 17:00

〈開場 9:30〉

会場：桜美林大学町田キャンパス(太平館)
(東京都町田市常盤町3758)

まちだDマップ

<https://www.dementia-friendly-machida.org>



10:00 ~ 12:00 「認知症の当事者が考える認知症の人にやさしいまちとは」を
テーマとした、講演会とパネルディスカッション

10:05 ~ 10:35 基調講演 / 丹野 智文氏
10:45 ~ 11:45 町田市で活躍する認知症当事者のみなさん
によるパネルディスカッション



町田市で活躍する認知症当事者のみなさん

13:00 ~ 16:30 "認知症の人にやさしいまちづくり"を考える9つのセッション
~それぞれの分野で先進的に取り組む方々が認知症当事者と議論します~

	A 会場 (A201)	B 会場 (A202)	C 会場 (A303)
13:00 ~ 14:00	<p>しごと</p> <p>前田 隆行 氏</p> <p>NPO 法人 町田市つながりの開 DAYSBLG! 理事長</p> 	<p>書店</p> <p>平田 知弘 氏</p> <p>日本放送協会 ディレクター</p> 	<p>病院</p> <p>村山 秀人 氏</p> <p>医療法人財団明理会 鶴川サナトリウム病院 医療相談室ソーシャルワーカー</p> 
14:00 ~ 15:15	<p>特定非営利活動法人若年認知症サポートセンター理事。特定非営利活動法人認知症フレンドシップクラブ・アドバイザーボード。JDWG パートナー。認知症の人が地域の仕事に従事し、対価として謝礼を受け取る取り組みを実践。</p>	<p>Eテレ「ハートネットTV」などの制作に携り、介護・医療・認知症・自殺問題などを中心に番組を制作。「[認知症キャンペーン特集]わたしが伝えたいこと~認知症の人からのメッセージ~」など担当。認知症関係書籍のプロデュースも行った。</p>	<p>鶴川サナトリウム病院 認知症疾患医療センター 専従相談員。町田市認知症施策推進協議会 副会長、認知症地域支援推進員として、町田市の認知症施策、地域連携の推進に従事。</p>
14:15 ~ 15:15	<p>交通</p> <p>松原 淳 氏</p> <p>公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団 バリアフリー推進部 企画調査課課長</p> 	<p>デザイン</p> <p>大石 佳能子 氏</p> <p>株式会社メディヴァ 代表取締役</p> 	<p>見守り</p> <p>芳賀 博 氏</p> <p>桜美林大学大学院 老年学研究科長 教授</p> 
15:15 ~ 16:30	<p>「障がいを負っても出歩けるまちづくり」に取り組み 10 年。自身も障がい者であり、「認知症になっても交通機関を使って出歩けるまちづくり」に取り組み技術士。今回は交通機関の認知症への対応の現状と先進的な事例の紹介を行う。</p>	<p>大阪大学法学部卒、ハーバードビジネススクール MBA、マッキンゼー・アンド・カンパニー(日本、米国)を経て、株式会社メディヴァを設立。今回は、「認知症にやさしい建物と街のデザイン」をテーマに、イギリスで認知症の人が抱える問題をデザインで科学的に解決した手法と事例の紹介を行う。</p>	<p>地域での健康づくりや介護予防における当事者主体の実践活動とその研究に取り組む。問題の共有から始まり、問題解決策の決定と計画、それに伴う実践そして評価までを当事者の方々と一緒に進める。</p>
15:30 ~ 16:30	<p>カフェ</p> <p>林 健二 氏</p> <p>スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社 ストアマネージャー</p> 	<p>金融</p> <p>杉山 勲 氏</p> <p>日本郵政 原町田六郵便局 局長</p> 	<p>テクノロジー</p> <p>岡田 誠 氏</p> <p>富士通研究所 R&D 戦略本部 シニアマネージャー</p> 
	<p>スターバックス コーヒー社の理念でもある「地域社会への貢献」に精通し、2017 年から町田市内の 8 店舗で「D カフェ (認知症カフェ)」の開催を主導している。</p>	<p>日本郵政 原町田六郵便局 局長。郵便局を訪れる認知症当事者の立場になってサポートを行う。地域活動にも郵便局として積極的に参加している。</p>	<p>富士通研究所 R&D 戦略本部所属。"技術"だけでは解けない認知症・福祉の分野に対してセクターを越えたプロジェクトを推進。「旅のことは」共同編者。認知症フレンドリージャパン・イニシアチブ共同代表理事。</p>

*登壇者は都合により変更になる場合があります。

受付期間 2018 年 10 月 18 日 (木) ~ 11 月 18 日 (日) まで
午前 (講演) のみ事前申込、午後 (9 つのセッション) の申込は不要
※申込多数の場合は、受付を終了する場合があります。

ホームページ、電話でお申込できます。

ホームページ <https://www.dementia-friendly-machida.org>
※「まちだ D マップ」トップページの「D サミット 申込フォーム」からお申込みください。



電話 町田市イベントダイヤル (042-724-5656)
申込受付時間は、7:00 ~ 19:00 ※申込初日のみ、正午から受付。

お問い合わせ 町田市高齢者福祉課 地域支援係 (042-724-2140)

〔会場〕桜美林大学町田キャンパス (太平館)



東京都町田市 常盤町 3758

JR 湘野駅から 無料スクールバス 約 8 分

*駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。